

# 東京都立光丘高等学校同窓会

## 平成21年度第2回（通算33回）常任委員会議事要旨

2010. 6. 配布

### 出席者

学校側：遠藤文雄校長先生、岩佐忠明経営企画室長

役員：樋口賢（4期生）、木田明男（2期生）、加藤竜吾（4期生）、佐藤郁子（10期生）

常任委員：なし

オブザーバー：なし

委任状：投函通100通 宛名不明：1通 返信：14通

### 事業報告

- 1 平成21年度第1回常任委員会（6月13日（土））報告  
議事内容及び決定事項・確認事項は、当日配布の資料の通り。
- 2 第33回光陵祭参加（9月18日（金）～19日（土））報告  
加藤、佐藤が対応したことの報告。会場は、学校側の都合により5階の半教室とした。
- 3 高校総体参加者関係報告（遠藤校長先生より）  
前回の常任委員会後、6月24日に遠藤校長より近畿まほろば国体の出場者がいる。遠征のための費用もかかるため3万円程度の支援をお願いしたいことの依頼を受けた。この後、加藤より樋口会長、木田副会長に持ち回り確認をとり執行し、事後報告を受けることの確認をとった。本人には、学校長を通じて3万円の支援金を在校生の援助費から支出したものを渡し、同窓会からの記念証も渡した。  
校長より、出場したものの怪我をしたまま臨んだため、一回戦敗退となった。同窓会からの支援は、本人の励みにもなった。支援金を援助いただき感謝申し上げるとの報告があった。  
役員から事後、当日の写真の提供をお願いしたいとの申出があり、学校側に依頼した。

### 議事

- 1 平成21年度補正予算について  
（配付資料：平成21年度予算（補正予算案）参照）  
高校総体参加、慶弔費、同窓会入会案内作成関係に関連して、会則等印刷費150,000円、高校総体参加者への祝い金30,000円を計上し、在校生への支援関係と周年行事支援関係特別会計を毎年それぞれ100,000円、200,000円ずつ計上していくこととした。なお、起算は在校生への支援関係特別会計は執行が決定した平成12年度、周年行事支援関係特別会計30周年が終了した平成18年度を起算とし、一般会計から分割していくこととした。
- 2 第32期卒業生への同窓会入会説明（3月11日（木））について  
加藤、木田、（佐藤）で対応することとした。予行の時間帯が不明なため、学校側に確認をしておいてもらうこととした。  
卒業生への配布物について、業者発注の印刷をかけることを了承した。改訂があるといけないので、当面4年分1,000部とし、プリンティングイン109,000円に依頼することとした。なお、合い見積もりは取っておくこととした。
- 3 同窓会からの在校生への支援について  
図書貸出システムについて（遠藤校長、岩佐室長より）  
学校図書館コンピュータ管理システム化に伴う経費として、LibMax ソフトウェア、ハードウェア、付帯費用、日書連マーク司書ツール411,750円の支援を要望された。消耗品については、学校側が生徒へ直接還元されるものでなくなっていくものなので自立経営予算で計上することとした。このシステムは、多くの学校で導入されているものであることからぜひお願いしたいとの要請があった。同窓会側は、物として残るものであること、全校生徒が使用する可能性があるものであること、全校生徒へお披露目すること、これまでの支援金（校門アーチ、大林素子氏講演会、高校総体参加）を考慮し、今年度の支出を認めることとした。

4 同窓会ホームページ・同窓会会報について

業者プレゼン（14：00－15：00）2社について行った。

EPSは、同窓会のホームページも行うが、HP告知のためにも、同窓会報等の機能を活用すること、同窓会リストを整備すること、更新を定期的に行っていくことについての話があった。更新費用が1回40,000円程度かかることが分かった。

同窓会ネットは、初期投資150,000円、データで渡すが、更新費用が1回10,000円程度かかることが分かった。大阪が基盤であるが、東京にも支社がある。公式ホームページであることの認証も入れられることが分かった。

当初作成費用、維持費については、大差がないことは分かった。

同窓会は、ホームページを中心に充実させていくことを当初から検討していたこともあり、同窓会ネットに依頼することと決定した。

5 今後の同窓会運営について

特記事項なし

6 新役員選出について

特記事項なし

7 その他、常任委員提出議題

主たる報告事項なし

次回開催予定日：平成22年 6月 日（土）